

あまく

ボランティアだより

No. 214

発行部数 1,600部

発行日 2024年2月

(編集・発行) 広島市安芸区社会福祉協議会 ボランティアセンター

広島市安芸区船越南三丁目2-16 安芸区総合福祉センター3階

(TEL) 821-2503 (FAX) 821-2504

(Eメール) aki@shakyohiroshima-city.or.jp

珈琲ボランティア養成講座受講生募集

日時: 令和6年2月7日(水) 13:30~15:30

会場: 安芸区総合福祉センター 4階機能訓練室
講師: caffe fresco Nagi オーナー佐々木 恵利 氏

受講対象者: 珈琲を淹れるボランティア活動に興味のある
60歳以上の男性

参加費: 500円(テキスト代他)

持参物: 筆記用具

募集人数: 10名(先着順)

申込み方法: 電話かEメールで(連絡先、上記と同じ)

Eメールの場合、件名は「珈琲ボランティア養成講座申込み」としてください。

主催: ロマンスグレーCafe 協力: 広島市安芸区社会福祉協議会

※珈琲ボランティアとは、珈琲を淹れる技術を活かして、地域のサロン等からの依頼を受け、訪問し珈琲を淹れる活動です。



▲令和4年度珈琲講座の様子

令和5年度プラチナ大学の第1回目で、ロマンスグレーCafeが講師を務めました(*^▽^*)



▲安芸区総合福祉センターにて、全員集合

令和5年10月26日(木) 13:30~15:30、広島県社会福祉協議会主催の「プラチナ大学江田島校」から講師依頼があり、ロマンスグレーCafeが講師として江田島市へ行かれました。

「自分の好きなことを活かしたボランティア活動」の内容で、新鮮な美味しい珈琲の淹れ方の紹介と、グループ設立経緯や活動内容についてお話されました。

江田島校の受講生もプラチナ大学第1回目終了後、珈琲の淹れ方講座に8名の方が参加され、グループを結成されたそうです。今後の活躍を応援しています。



▲プラチナ大学の会場、能美市民センターにて、講座スタート



▲「美味しい珈琲おたのしみに」

第19回安芸区ボランティアきっかけ講座を開催しました。

今回の講座は「支え支えられる活動やいろいろなボランティア活動を知ることからはじめませんか」と題し、全4回で開催しました。

第1回目は、認知症の基本的理解と、徘徊高齢者についての事例、生活安全アプリ「オトモポリス」についてのお話を聞きました。

第2回目は、精神障害のある方への接し方を学び、ソーシャルクラブでボランティアをしている方のお話を聞きました。

第3回目は、昨今の子育て事情と子育てサロンの必要性について学び、子育てオープンスペースを見学、手作りおもちゃについてのお話を聞きました。

第4回目は、安芸区内の様々なボランティア活動や住民主体型生活支援訪問サービスの活動、協同労働（市民活動）についてのお話を聞きました。

講座終了後、紹介させていただいた活動を実際にされている方もおられますし、講座で学んだことを自身のボランティア活動に活かして活動されている方もいます。

今回講座を受講され、ボランティア活動をはじめの事を悩まれている方は、お気軽に安芸区社協 ボランティアコーディネーター松井までご連絡ください。 待ってま〜す(*^▽^*)



▲広島県海田警察署 生活安全課
警部補 稲田 豊 氏



▲広島市認知症地域支援推進員
安芸区担当 山根 映子 氏



右側：医療法人せのがわ 瀬野川病院
医師 世木田 久美 氏



▼ソーシャルクラブゆめ広場
ボランティア「ドリーム」



▼安芸区役所厚生部地域支えあい課
子育て支援専門員



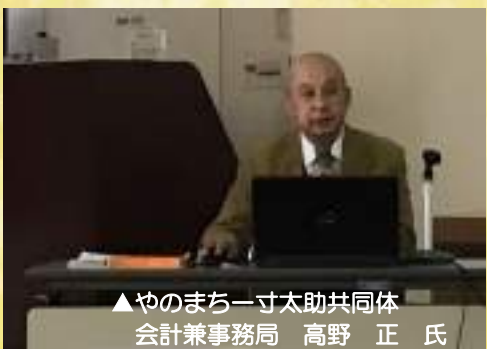
子どものおもちゃ作り



子育てオープンスペースあおぞら安芸っ子
見学



▼矢野の家
代表 上 郁子 氏



▲やのまち一寸太助共同体
会計兼事務局 高野 正 氏



▲広島市「協同労働」プラット
フォーム 代表 小暮 航 氏



▲おひさま SUN
(地域コミュニティー食堂)
代表 妹尾 直美 氏

「講師の皆様、ご協力ありがとうございました。」

安芸区ボランティアまつり(40周年安芸区民まつりと同時開催)を開催しました。



令和5年11月12日(日)10:00~15:00、安芸区ボランティアまつりを開催しました。

スタンプラリーでは参加者が各コーナー(安芸朗読会のブラックライト(光る紙しばい)・ひだまり&こすもすの車椅子体験・点字サークルぴあらいとの点字体験・手話サークルあゆみ(夜)の手話体験・要約筆記サークルおりづる安芸支部の要約筆記体験・朗読グループはるの録音体験)をまわり、楽しく福祉体験をされ、ご褒美のスタンプラリー景品もしっかり悩んで選ばれていました。

また今年はキッズコーナー(共同募金コーナー)を設け、学生ボランティアさんは、まつりに参加した子どもたちと一緒に輪投げやお菓子の家を楽しんでおられました。後、初出店のロマンスグレーCafeは、珈琲を約250杯売り上げ、13時には完売し、美味しいと好評でした。にこにこくらぶ(障害児者余暇活動支援グループ)のフリーマーケットも好評で、多くの方がお買い物を楽しんでおられました。

4年ぶりのボランティアまつりで不安もありましたが、とても好評でした。

来年度も地域の方にとって良い行事になるよう、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

安芸区ボランティアグループが表彰されました。おめでとうございます。(*^▽^*)

市長表彰



ひまわり(矢野南学区社協ボランティア部)
代表:加茂 壽美氏

県社協会長表彰



ぼつぼついこう会
内容:高齢者の防犯・健康教室・消火訓練
教室、高齢者宅家庭訪問
代表:佐伯 幸美氏

令和5(2023)年度 広島市社会福祉大会



ほしの会
内容:何かしら「こころさみしい・つらい思い」を抱えている人に立ち寄ってもらえるサロン
代表:山口 照美氏

広島県社会福祉大会が11月13日(月)に開催され、県社協会長表彰を「ぼつぼついこう会」が受賞されました。

広島市社会福祉大会が11月24日(金)に開催され、市長表彰を「ひまわり」・市社協会長表彰を「ほしの会」が受賞されました。

受賞された皆様、おめでとうございます。今後も無理せず楽しく活動いただきたいと思います。

やさしさ発見プログラムとして

中野小学校5年生を対象に、有限会社 もえぎさんが高齢者理解学習を実施されました。

今年度は、はじめて中野小学校より、高齢者理解学習を実施してほしいと依頼があり、有限会社もえぎの金山 悠さんが講師で、萩野さんと岸副さんが協力者として出前講座をして下さいました。

現在、日本の全人口の4人に1人が65歳以上の高齢者で、近い将来5人に1人が認知症になると予測されている事から、認知症の理解とどのように接したら良いかを講義されました。その中で、多くの生徒さんは3つの「ない」、驚かせない・急がせない・自尊心を傷つけない点を心掛け、おじいちゃんおばあちゃんと接したいと感想で述べられていました。学習を通して、やさしい心が育まれた事と思います。

やさしさ発見プログラムのご要望は、安芸区社会福祉協議会まで。
手話・点字・要約筆記・車いす体験・認知症理解・盲導犬について等があります。
082-821-2501



▲講師 有限会社もえぎ 金山さん



▼萩野さん

岸副さん▶

▲ 寸劇（認知症のおじいさんとお嫁さん）



きっかけ講座のつどいに参加してみませんか

毎月1回第3火曜日14:00~15:30、安芸区総合福祉センター3階できっかけ講座のつどいを開催しています。

内容は、サロンや行事で提案できる小物や飾りを作成しています。きっかけ講座を受講したけれど、何をしたら良いかわからない方、多少裁縫が苦手でも大丈夫。作成方法について知りたい方の参加も歓迎です。安芸区社会福祉協議会へ連絡の上、是非ご参加ください。

安心して活動を行うために、是非ともご加入ください

ボランティア活動保険

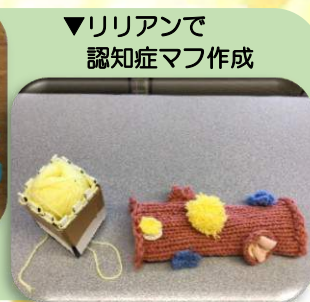
令和6年度の加入手続きをお願いします。

時間が経つのは早いもので、保険の更新時期になりました。

令和5年度にご加入いただいたボランティア活動保険は、3月末日で補償期間が切れますので、手続きをお願いします。



▲フレンドのつどい（障害児者のクリスマス会）の飾り作成



▼リリアンで認知症マフ作成

○ボランティア活動保険料

＜加入プラン＞

基本プラン 350円

天災・地震補償プラン 500円

特定感染症重点プラン 550円

補償期間：R6.4.1~R7.3.31



※ボランティア活動保険は、活動中の事故はもちろんのこと、往復路での事故も保険の対象となります。補償内容については加入と同時にお渡しするパンフレットに記載してありますのでご参照ください。